



鹿の子百合

薩摩川内市立中津小学校
令和6年5月発行 No.2
薩摩川内市上飯町中飯254
Tel09969-2-0013 Fax09969-6-1632
発行責任者：校長 西元 真一

「どうして勉強するの？」

校長 西元 真一

5月の全校朝会で子供たちに話した内容を紹介します。

ここに、コップ1杯のお茶があります。



国語でお勉強したことを生かして、このコップ1杯のお茶を言葉で表してみてください。たとえば、「太陽の光が当たって、緑色に輝いているコップ1杯のお茶があります。緑色がとてもおいしそうです。なんだか、のどが渇いてきて、飲みたくなりました。」などの言葉で表現できるでしょう。皆さんはどんな表現を考えましたか。

では、社会科で学んだことを生かして、このお茶を考えてみましょう。「どこで生産されたお茶でしょうか」「生産された場所は、国内でしょうか、国外でしょうか」「生産量は、どれくらいあるのでしょうか」などを考えられますね。

では、理科の学習で学んだことを生かして考えてみましょう。「コップのお茶の温度は何度でしょうか」などを考えることができます。

算数では、「量はどれくらいでしょうか。これは、何mlでしょうか。」

音楽では、どうでしょうか。このコップをたたくと、どんな音が鳴るでしょうか。

体育では、スポーツをした後に飲むとしたら、量的にはこれくらいでよいでしょうか。

家庭科では、どうすれば、こんなにおいしそうなお茶を入れることができるのでしょうか。

たった、コップ1杯のお茶ですが、それぞれの教科で学んだことを生かして考えると、多くのことをつなげて考えることができます。

コップ1杯のお茶から多くのことに広がったように、自分の「ものの見方や考え方」を広げることができるようになるために、学校で学んでいるのです。つまり、学ぶということは、「自分の学びの扉を開ける」ということなのです。そして、一つのことに対して、様々なことを考えることができるということは、生きる力を身に付けることにもなります。生きる力を成長させていくために学んでいるのです。

それぞれの教科の学習をするなかで、自分のものの見方や考え方を広げ、生きる力を高めてください。これからの時代は、予測が難しい時代と言われています。皆さん一人ひとりが、自分らしく生きていくために、学校で多くのことを学んでください。

これで、校長先生の話が終わります。

子供たちは時々、「なぜ勉強するの」と、教師や保護者など周りの大人に尋ねることがあります。子供達には少し難しい話になりましたが、これを参考に「自分の学びの扉を開けるため」に勉強することを教えてあげてください。

これからの予測困難な時代に生きる子供たちだからこそ、学ぶ意味や価値

1年生を迎える会を行いました



【2年生】

【3・4年生】

【5・6年生】

5月1日(水)に、総務・報道委員会の児童を中心に企画・運営された「1年生を迎える会」を行いました。前半は、各学級趣向を凝らしたダンスやクイズの披露やプレゼント贈呈などで、新1年生の島田結斗さんが楽しく学校生活を送ってもらえるように、精一杯発表することができました。

後半は、全校レクリエーションで「新聞紙じゃんけん」をしました。1年生と上級生が和気あいあい触れ合いながら、笑顔いっぱい楽しいひとときを過ごすことができました。



【全校レクリエーション】

【1年生よりお礼の言葉】

授業参観・学級PTA・PTA総会ありがとうございました

5月1日(水)に、授業参観・学級PTA・PTA総会がありました。

授業参観は、1・2年生が音楽科、3・4年生が算数科、5・6年生が家庭科の授業をそれぞれ参観していただきました。子供たちは本年度初めての授業参観ということもあって緊張しながらも、意欲的に学習に取り組んでいました。

学級PTAやPTA総会では、本年度の学級や学校の経営や年間計画等について確認しました。限られた時間でしたが、参加された皆様の御協力で円滑に進めることができました。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



6月の主な行事

- 5日(水) 火災避難訓練(避難のみ)
- 6日(木) 学校保健委員会
- 8日(土) 歯みがき大会(5・6年)
- 9日(日) 耳鼻科・眼科検診
- 18日(月) 食に関する指導(1・2年)
- 27日(木) 中期ふるコミュ交流

記録がどれだけ伸びたかな?

【体力テスト実施】

5月11日(土)に、全学年で体力テストを実施しました。2～6年生は昨年度の自分の記録を更新することを目指し、1年生は上級生のやり方をお手本にしながら、精一杯取り組むことができました。

「去年よりタイムを縮めることができました。」「来年も自分の記録を越えるように努力していきたい。」などの成長と前向きな言葉を、子供たちから聞くことができました。

今年も児童全員の記録の集計と分析を行い、成果と課題を把握し、体育の授業や体力向上に役立てていきたいと思います。



50m走



20mシャトルラン